

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成22年10月14日 (2010.10.14)

【公開番号】特開2008-199424(P2008-199424A)  
 【公開日】平成20年8月28日 (2008.8.28)  
 【年通号数】公開・登録公報2008-034  
 【出願番号】特願2007-34133(P2007-34133)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 B 7/06 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 B 7/26 B

H 0 4 B 7/26 D

H 0 4 B 7/06

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月31日 (2010.8.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のブロックが時間方向に配置されることによってサブフレームが形成された上りリンクにおいて送信ダイバーシチを適用する無線通信システムにおけるユーザ装置であって、

複数のアンテナと、

サブフレームを形成する複数のブロックのうちのひとつに配置されたサウンディングリファレンスシグナルを送信するためにアンテナを切替えるとともに、サウンディングリファレンスシグナルを配置させたブロックとは別のブロックに配置された共有データチャネルを送信するためにアンテナを切替えるアンテナ切替え部とを備え、

前記アンテナ切替え部は、共有データチャネルの送信用に選択されているアンテナに関わらず、切り替えパターンにしたがって、サウンディングリファレンスシグナルの送信用にアンテナを選択することを特徴とするユーザ装置。

【請求項 2】

前記アンテナ切替え部における切り替えパターンは、交互にアンテナを選択することを特徴とする請求項 1 に記載のユーザ装置。

【請求項 3】

前記アンテナ切替え部は、基地局装置からの指示にしたがって、共有データチャネルの送信用のアンテナを選択することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のユーザ装置。

【請求項 4】

複数のアンテナを備え、かつ複数のブロックが時間方向に配置されることによってサブフレームが形成された上りリンクにおいて送信ダイバーシチを適用する無線通信システムにおけるユーザ装置での送信方法であって、

サブフレームを形成する複数のブロックのうちのひとつに配置されたサウンディングリファレンスシグナルを送信するためにアンテナを切替えるとともに、サウンディングリファレンスシグナルを配置させたブロックとは別のブロックに配置された共有データチャネルを送信するためにアンテナを切替えるステップを備え、

前記切替えるステップは、共有データチャネルの送信用に選択されているアンテナに関わらず、切り替えパターンにしたがって、サウンディングリファレンスシグナルの送信用にアンテナを選択することを特徴とする送信方法。

【請求項 5】

複数のブロックが時間方向に配置されることによってサブフレームが形成された上りリンクにおいて送信ダイバーシチを適用した信号を送信するユーザ装置と、

前記ユーザ装置からの上りリンクの信号を受信する基地局装置とを備え、

前記ユーザ装置は、

複数のアンテナと、

サブフレームを形成する複数のブロックのうちのひとつに配置されたサウンディングリファレンスシグナルを送信するためにアンテナを切替えるとともに、サウンディングリファレンスシグナルを配置させたブロックとは別のブロックに配置された共有データチャネルを送信するためにアンテナを切替えるアンテナ切替え部とを備え、

前記アンテナ切替え部は、共有データチャネルの送信用に選択されているアンテナに関わらず、切り替えパターンにしたがって、サウンディングリファレンスシグナルの送信用にアンテナを選択することを特徴とする無線通信システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ユーザ装置、送信方法、及び無線通信システム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本ユーザ装置は、

複数のブロックが時間方向に配置されることによってサブフレームが形成された上りリンクにおいて送信ダイバーシチを適用する無線通信システムにおけるユーザ装置であって

、

複数のアンテナと、

サブフレームを形成する複数のブロックのうちのひとつに配置されたサウンディングリファレンスシグナルを送信するためにアンテナを切替えるとともに、サウンディングリファレンスシグナルを配置させたブロックとは別のブロックに配置された共有データチャネルを送信するためにアンテナを切替えるアンテナ切替え部とを備え、

前記アンテナ切替え部は、共有データチャネルの送信用に選択されているアンテナに関わらず、切り替えパターンにしたがって、サウンディングリファレンスシグナルの送信用にアンテナを選択する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 1 9 】

本送信方法は、

複数のアンテナを備え、かつ複数のブロックが時間方向に配置されることによってサブフレームが形成された上りリンクにおいて送信ダイバーシチを適用する無線通信システムにおけるユーザ装置での送信方法であって、

サブフレームを形成する複数のブロックのうちのひとつに配置されたサウンディングリファレンスシグナルを送信するためにアンテナを切替えるとともに、サウンディングリファレンスシグナルを配置させたブロックとは別のブロックに配置された共有データチャネルを送信するためにアンテナを切替えるステップを備え、

前記切替えるステップは、共有データチャネルの送信用に選択されているアンテナに関わらず、切り替えパターンにしたがって、サウンディングリファレンスシグナルの送信用にアンテナを選択する。

## 【 手 続 補 正 6 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 2 0

【 補 正 方 法 】 削 除

【 補 正 の 内 容 】

## 【 手 続 補 正 7 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 2 1

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 2 1 】

本無線通信システムは、

複数のブロックが時間方向に配置されることによってサブフレームが形成された上りリンクにおいて送信ダイバーシチを適用した信号を送信するユーザ装置と、

前記ユーザ装置からの上りリンクの信号を受信する基地局装置とを備え、

前記ユーザ装置は、

複数のアンテナと、

サブフレームを形成する複数のブロックのうちのひとつに配置されたサウンディングリファレンスシグナルを送信するためにアンテナを切替えるとともに、サウンディングリファレンスシグナルを配置させたブロックとは別のブロックに配置された共有データチャネルを送信するためにアンテナを切替えるアンテナ切替え部とを備え、

前記アンテナ切替え部は、共有データチャネルの送信用に選択されているアンテナに関わらず、切り替えパターンにしたがって、サウンディングリファレンスシグナルの送信用にアンテナを選択する。

## 【 手 続 補 正 8 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 2 2

【 補 正 方 法 】 削 除

【 補 正 の 内 容 】